

第9回 医薬品等 ウイルス安全性 シンポジウム

日時 2009年
6月
26日
(金)

会場:北里大学薬学部
コンベンションホール

先端的ウイルス検出法とウイルス安全性

主催:日本医薬品等ウイルス安全性研究会 協賛:日本PDA製薬学会、北里大学

- 12:00 受付開始
- 12:40 総会(経過報告、会計報告) 小長谷昌功(代表幹事・北里大学)
会長挨拶 山口一成(感染研)
- 会長講演 司会:浜口 功(感染研)
- 13:00 輸血・血液製剤と感染症 山口一成(感染研)
- セッション1 生物由来製剤安全性の新たな側面 座長:中山哲夫(北里大学)、内田恵理子(医薬食品衛生研)
- 13:30 新規アレルギー検査法の生物製剤および抗ウイルス薬への応用 平井博之((株)BML)
- 14:00 病原微生物の網羅的検査系の開発と応用 清水則夫(東京医科歯科大学)
- セッション2 先端的ウイルス検査法-I 座長:矢野一好(北里環境科学微生物)、片山和彦(感染研)
- 14:30 未知・既知のウイルスの網羅的検査法 水谷哲也(感染研)
- 15:00 HRM分析を用いたノロウイルス遺伝子の迅速解析法の検討
原 正幸(北里環境科学センター)、宇田川悦子(感染研)
- コーヒーブレイク 15:30~15:50
- セッション3 先端的ウイルス検査法-II 座長:清水則夫(東京医科歯科大学)、水谷哲也(感染研)
- 15:50 高病原性(H5N1)インフルエンザウイルス検出法 影山 努(感染研)
- 16:20 LAMP法を用いたSARSウイルスの診断 田口文広(感染研)
- セッション4 欧米情報 座長:布施 晃(感染研)
- 16:50 Development of new technologies for the rapid detection of
adventitious contaminants in biological products. Martin Wisher(バイオリライアンス)
- 17:30 総合討論 司会:山口一成(感染研)、吉川泰弘(東京大学)
- 世話人:浜口 功、片山和彦、清水則夫

ご案内

- 会場案内 北里大学薬学部コンベンションホール、東京都港区白金5-9-1
バス路線 : 渋谷-恵比寿-田町, 北里研究所前(田87系統)
地下鉄 : 日比谷線広尾駅、南北線/都営三田線白金高輪駅下車徒歩10~15分
- 参加費(当日受付) 会員、賛助会員団体、PDA薬学会会員、官学・非営利団体は無料、非会員3000円
- 問い合わせ 片山和彦(感染研ウイルス第2部) katayama@nih.go.jp
- 入会申し込み (事務局)財団法人・北里環境科学センター Tel/Fax:0427-78-8883
事務局長:梶岡実雄(検査事業部部長) kajioka@kitasato-e.or.jp

詳細はウェブサイトを参照ください。 <http://www.nih.go.jp/biologicals/viral-safety>